

## ●歯周病学講座 Department of Periodontology

### 1. 所属構成員等

教授 沼部幸博

准教授 伊藤弘, 関野 愉

講師 村檜悦子, 石黒一美 (併任), 五十嵐 (武内) 寛子, 倉治竜太郎

客員教授 久世香澄, 稲田全規

非常勤講師 玉澤 修, 鈴木設矢, 若尾徳男, 帆足公人, 大崎忠夫, 林 英昭, 清信浩一, 佐藤宏和, 高橋亮一, 藤田佑三, 加治彰彦, 大久保美佐, 石井マイケル大宜, 上原直, 沼部真理子, 伊藤明子, 濱田 亮, 呉 亞欣

大学院生 齊藤仁志, 酒寄智央, 早乙女雅美, 泉 雄太, 羽毛田真佑花

聴講生 小倉直子, 蔵元庸之, 佐野哲也, 鈴木香奈子, 横田秀一, 長浜光徳, 福田晃士, 福田知樹, 星 優生, 矢吹一峰, 松田きよら, 岡部功太郎 (4月~9月)

### 2. 研究テーマ

- 1) In vitro歯肉モデルを用いた低出力レーザー照射時の上皮間葉相互作用の解析  
Analysis of Epithelial-Mesenchymal Interaction during Low-Level Laser Irradiation Using an In Vitro Gingival Model.
- 2) 歯周疾患と好中球細胞外トラップとの関係 Relationship between periodontal disease and neutrophil extracellular traps.
- 3) ストレプトゾトシン誘発糖尿病マウスの実験的歯周炎惹起組織において制御性T細胞(Treg)が免疫応答に及ぼす影響 Effect of regulatory T cells (Treg) on immune responses in experimental periodontitis of streptozotocin-induced diabetic mice.
- 4) miRNAを介した歯周組織修復メカニズムの解析 Analysis of miRNA-mediated periodontal tissue repair mechanisms.
- 5) Nd:YAGレーザーを用いた細胞活性の検索 Cell activity using Nd:YAG Laser.
- 6) 歯肉溝滲出液(GCF)における酵素活性について Investigation of enzyme activity in gingival crevicular fluid (GCF).
- 7) 歯肉溝滲出液(GCF)成分解析を応用した新規歯周病診断キットの開発 Development of the new periodontal diagnostic kit by GCF contents analysis.
- 8) バイオインフォマティクスを応用した歯周病病態の予後判定 Prognosis of periodontal disease condition using bioinformatics.
- 9) 歯周疾患と非アルコール性脂肪性肝炎との関係 Relationship between periodontal disease and non-alcoholic steatohepatitis (NASH).
- 10) 歯周病関連腸内ディスビオーシスと移植後拒絶反応との関係解明 Relationship between periodontal disease-related gut dysbiosis and post-transplant rejection.
- 11) ラット・マウス口腔内実験に用いる開口器の開発 Development of mouth gag to be used in the rat and mouse oral experiments.
- 12) 結紮糸留置および多微生物感染モデルを用いた実験モデルにおける歯周炎の病態解析 Pathologic analysis of experimental periodontitis using ligature placement or polymicrobial infection model.
- 13) 抗菌ペプチド・ナイシンを用いた歯周炎および全身疾患の新規予防法開発 Development of new preventive method for periodontitis and systemic disease using Nisin as antibacterial peptide.
- 14) 歯周病におけるブルーベリー葉抽出物の組織炎症および骨吸収抑制効果に関する研究 Effects of blueberry leaf extract to inhibit inflammation and bone resorption on periodontal disease.
- 15) 高萩市における歯周病の疫学調査 Epidemiological Survey of Periodontal Disease in Takahagi City.
- 16) 要介護高齢者に対する歯周病罹患状況の調査 Survey of Periodontal Disease in Elderly in Nursing home.
- 17) 非外科的歯周治療の心血管機能への影響 Effects of Non-Surgical Periodontal Therapy on Cardiovascular Function.

- 18) エアーポリッシングのプラーク除去効果に関する研究 Study on the Effectiveness of Air Polishing for Plaque Removal.
- 19) 禁煙が歯周組織へ及ぼす影響 Effect of smoking cessation on human periodontal tissue.
- 20) Nifedipine誘発性歯肉増殖症in vitroモデルにおける肝細胞増殖因子の抗線維化作用の検討 Antifibrotic effect of hepatocyte growth factor on in vitro model of nifedipine-induced gingival overgrowth.
- 21) ヒト歯根膜由来血管内皮細胞に対する結合組織増殖因子 (CCN2/CTGF) の血管形成に関する研究 The effect of CCN2/CTGF on human endothelial cells to tube formation.
- 22) 喫煙による歯肉の線維化について Effect of smoking to human gingival fibrosis.
- 23) 日本歯科大学附属病院インプラント科受診患者の喫煙率についての調査 Research for rate of smoking among patients in a Department of Implantology at Nippon Dental University Hospital.
- 24) 喫煙が歯周組織に及ぼす影響 Effect of smoking on periodontal tissue.
- 25) ヒト歯肉上皮細胞に対するアクロレインの影響について Effect of acrolein on immortalized human gingival keratinocyte cell.

### 3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

#### 受賞

- 1) 日本レーザー歯学会 2021年度優秀発表賞, 齊藤 仁志, 2022年11月27日, ヒト歯肉上皮細胞への低反応レベルNd:YAGレーザー照射による遺伝子学的解析 - 創傷治癒促進に与える影響について -
- 2) 第38回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」優秀発表賞, 倉治竜太郎, 2023年1月20日, 移植医療における歯周病関連腸内ディスバイオシスを標的とした肝虚血再灌流障害の新規予防戦略
- 3) 2021年-2022年にかけての Periodontology 2000 におけるトップダウンロード論文として評価された, Ryutaro Kuraji, Satoshi Sekino, Yvonne Kapila, Yukihiro Numabe, 2023年3月30日, Periodontal disease-related nonalcoholic fatty liver disease and nonalcoholic steatohepatitis: An emerging concept of oral-liver axis

#### 特許

記載事項なし

#### その他

- 1) 五十嵐(武内)寛子: 日本臨床歯周病学会認定医 取得.

### 4. 学位取得者

記載事項なし

### 5. 主催学会等

- 1) 令和4年度 東京都歯科医師会卒後研修会 歯周組織再生療法を効果的に活用するには?, 東京, 2022年9月8日, 歯周病学講座代表: 沼部幸博, 伊藤 弘, 関野 愉, 附属病院総合診療科代表: 小川智久.
- 2) 令和4年度 日本歯科大学校友会 ポストグラデュエートコース 効果的な非外科的歯周治療の実践, 東京, 2022年9月15日, 歯周病学講座代表: 沼部幸博, 伊藤 弘, 関野 愉, 村樫悦子, 東京短期大学歯科衛生士科代表: 合場千佳子, 池田亜紀子, 木村真由美.

### 6. 国際交流状況

- 1) 倉治竜太郎は, カリフォルニア大学サンフランシスコ校歯学部 (Department of Orofacial Sciences) およびカリフォルニア大学ロサンゼルス校歯学部 (Felix and Mildred Yip Endowed Chair in Dentistry) のYvonne Kapila 研究室と2019年より共同研究を継続中である.

## 7. 外部・学内研究費

- 1) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2020年～2022年，歯肉溝滲出液（GCF）成分を用いた新たな歯周病検査法の探索，沼部幸博（代表），伊藤 弘（分担），4,290,000円，2022年度，1,430,000円
- 2) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2020年～2022年，発症前診断を推進する次世代の新規歯周病検査は健康寿命延伸のキーワードとなる，伊藤 弘（代表），沼部幸博，小川智久（分担），4,420,000円，2022年度，1,170,000円
- 3) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2020年～2022年，喫煙によるヒト歯周組織の線維化と肺のCOPDの発症メカニズム解明との関係について，五十嵐（武内）寛子（代表），立花利公（分担），4,290,000円，2022年度，1,690,000円
- 4) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），若手研究，（継続），2022年～2024年，歯周病関連腸内ディスビオーシスを標的とした肝移植における虚血再灌流障害の予防戦略，倉治竜太郎（代表），4,420,000円，2022年度，1,560,000円
- 5) 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金），基盤研究（C），（継続），2022年～2024年，心疾患患者に血管内皮機能測定装置を用いて歯周治療を行う際の影響の観察，関野 愉（代表），沼部幸博（分担），4,160,000円，2022年度，2,200,000円
- 6) 旭化成ファーマ株式会社，外部研究費，（継続），2021年～2023年，新規歯周病診断マーカー探索の検討，沼部幸博（代表），伊藤 弘，倉治竜太郎（分担），1,000,000円，2022年度，3,000,000円
- 7) 株式会社 松風，外部研究費，（新規），2022年～2024年，歯周組織検査と併用したPTMキット検査の有用性について，沼部幸博（代表），伊藤 弘（分担），240,000円，2022年度，240,000円
- 8) EMS Japan 株式会社，外部研究費，（新規），2022年～2024年，超音波チップ先端形状の電子顕微鏡画像撮影について，沼部幸博（代表），五十嵐（武内）寛子（分担），800,000円，2022年度，0円

## 8. 研究業績

### A. 著書

1. 沼部幸博（単著），歯周病と糖尿病，東京法規出版，東京，2022，ISBN HE154720-W21-1.
2. 沼部幸博（単著），さあ、はじめよう！ お口の健康管理術，社会保険出版社，東京，2022，ISBN 42411-22D.
3. 沼部幸博（単著），人生100年は歯と口の健康から！ 歯と口の教科書，東京法規出版，東京，2022，ISBN HE154740-W24.
4. 沼部幸博（単著），節目を迎えたみなさま 歯周病検診へ行きましょう，社会保険出版社，東京，2022，ISBN 424021-22L.
5. 沼部幸博（共著・編集）：024多血小板フィブリンの応用は再生療法に有効か？，110-113，関野 愉，海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療編，デンタルダイヤモンド社，東京，2022，ISBN 978-4-88510-546-3 C3047.
6. 沼部幸博（共著・編集）：025多血小板フィブリンと自家多血小板血漿の再生治療応用への効果に差はあるのか？，114-117，関野 愉，海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療編，デンタルダイヤモンド社，東京，2022，ISBN 978-4-88510-546-3 C3047.
7. 沼部幸博（共著・編集）：026再生療法におけるトラフェルミンとEMDとの効果の比較，118-121，関野 愉，海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療編，デンタルダイヤモンド社，東京，2022，ISBN 978-4-88510-546-3 C3047.
8. 関野 愉（単著），ドクター関野のエビデンス・アカデミア，クインテッセンス出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-7812-0891-6.
9. 関野 愉（分担執筆）：パーシャルデンチャーを装着した歯周炎患者メンテナンス，108-113，亀田行雄，前畑 香，パーシャルデンチャーのLevel upトレーニング，デンタルダイヤモンド社，東京，2022，ISBN 978-4-88510-545-6.

10. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 006 FIに対する歯根切断療法の予後は?, 34-37, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
11. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 008 アクセスフラップの骨縁下欠損に対する効果, 44-47, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
12. 小牧令二, 関野 愉 (分担執筆・編集) : 011 EPPを用いたEMD及び脱タンパク牛骨ミネラルの併用は限局的な骨縁下欠損の治療に有効か?, 56-59, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
13. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 027 骨縁下ポケットに対するrh-FGF-2単独しようと脱タンパク牛骨ミネラル併用の術後2年の治療結果に違いはあるか?, 122-125, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
14. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 028骨縁下ポケットに対するGTR/骨補填材とが血小板濃厚液を併用した効果は13年間持続するか?, 126-129, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
15. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 029 多血小板血漿、EMD、天然骨ミネラルの併用による骨縁下欠損治療5年後の成績は?, 130-133, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
16. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 030 Non-Contained の骨縁下欠損に対する脱タンパクウシ骨ミネラルとEMDまたは膜の併用による治療効果は?, 134-137, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
17. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 031 EMDと代用骨を併用した治療の10年後の予後と比較すると?, 138-141, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
18. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 034 II度のFIに対するEMDの効果は?, 152-155, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
19. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 036 II度のFIに対するGTR法のリエントリーによる評価は?, 160-163, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
20. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 038 隣接面のII度のFIに対するEMDのこうかー24ヶ月の前向きRCT, 168-171, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
21. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 057下顎前歯部III-IV度のRECに対する上皮下結合組織移植をEMDと併用した場合の効果は?, 246-249, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
22. 関野 愉 (分担執筆・編集) : 062 インプラント周囲軟組織のフェノタイプの修正とその組織に与える影響に関するネットワークメタアナリシス, 268-271, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界歯周外科治療編, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-3.
23. 倉治竜太郎 (分担執筆) : 第5章 プラスティックサージェリー 049 薄い歯肉への歯肉増大術は歯周組織の健康維持に有効か?, 214-217, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療篇, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-546-3.
24. 倉治竜太郎 (分担執筆) : 第5章 プラスティックサージェリー 050 歯肉弁歯冠側移動術への結合組織移植の併用は、併用しない場合に比べて根面被覆に有効か?, 218-221, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療篇, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-546-3.

25. 倉治竜太郎（分担執筆）：第5章 プラスティックサージェリー 051 歯肉弁歯冠側移動術において、EMDの併用は結合組織移植と比べて根面被覆に有効か？, 222-225, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療篇, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-546-3.
26. 倉治竜太郎（分担執筆）：第5章 プラスティックサージェリー 052 REC治療のための結合組織移植とEMDの併用は結合組織移植の単独使用よりよい臨床結果をもたらすか？, 226-229, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療篇, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-546-3.
27. 倉治竜太郎（分担執筆）：第5章 プラスティックサージェリー 053 上皮下結合組織移植術を行う際、部分層弁でのフラップ剥離を行うべきか？, 230-233, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療篇, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-546-3.
28. 倉治竜太郎（分担執筆）：第6章 インプラント周囲炎の外科手術 068 インプラント周囲炎への外科治療にEMDの併用は有効か？, 292-295, 関野 愉, 海外文献から読み解くペリオの世界 歯周外科治療篇, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-546-3.
29. 加治彰彦, 関野 愉（共著）, 別冊 the Quintessence 臨床家のための矯正YEARBOOK 2022 成人の叢生を考える, クインテッセンス出版, 東京, 2022, ISBN 978-4-7812-0899-2.
30. 関野 愉（分担執筆）：N 歯・口腔疾患, LMNO-9-LMNO-11, 医学情報科学研究所, クエスチョン・バンクSelect 必修2023 看護師国家試験問題集, 18, メディックメディア, 東京, 2022, ISBN 978-4-89632-4.
31. 関野 愉（分担執筆）：N 歯・口腔疾患, N-3-N-8, 医学情報科学研究所, クエスチョン・バンク看護師国家試験問題解説2023, 23, メディックメディア, 東京, 2022, ISBN 978-4-89632-867-7.
32. 関野 愉 (DVD) , 時短で習得!院内レベル統一ペリオ, 医療情報研究所, 奈良県, 2022.
33. 加治彰彦, 関野 愉（分担執筆）：矯正治療と歯肉退縮, 170-176, クインテッセンス出版株式会社, 臨床家のための矯正Year book 2022, クインテッセンス出版株式会社, 東京, 2022, ISBN 978-4-7812-0899-2.
34. 沼部幸博（共著・編集）：第1章 歯学部の実況, 7-11, 日本歯科医学教育学会白書作成部会, 歯科医学教育白書2021年版（2018～2021年）, 日本歯科医学教育学会, 東京, 2023, ISBN 978-4-8960-5390-6.
35. 沼部幸博（共著・編集）：序文, V-V, 沼部幸博, 齊藤 淳, 梅田 誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
36. 沼部幸博（共著・編集）：歯周病を正しく理解するための基礎知識, 1-4, 沼部幸博, 齊藤 淳, 梅田 誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
37. 沼部幸博（共著・編集）：ペリオドンタルメディシンの定義, 54-55, 沼部幸博, 齊藤 淳, 梅田 誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
38. 米山武義, 沼部幸博（共著・編集）：歯周病と誤嚥性肺炎, 66-67, 沼部幸博, 齊藤 淳, 梅田 誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
39. 沼部幸博（共著・編集）：歯周病の診察と検査, 76-84, 沼部幸博, 齊藤 淳, 梅田 誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
40. 沼部幸博（共著・編集）：妊娠性歯肉炎, 227-227, 沼部幸博, 齊藤淳, 梅田誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
41. 沼部幸博（共著・編集）：侵襲性歯周炎, 263-264, 沼部幸博, 齊藤淳, 梅田誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.

42. 伊藤 弘 (分担執筆) : ポケットの再発, 218-219, 沼部幸博, 齋藤淳, 梅田誠, 山本松男, 岩田隆紀, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
43. 関野 愉 (分担執筆) : 歯周病の新分類, 96-99, 沼部幸博, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
44. 関野 愉 (分担執筆) : 抜歯の判定基準, 135-136, 沼部幸博, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
45. 関野 愉 (分担執筆) : 再評価, 137-140, 沼部幸博, ザ・ペリオドントロジー, 4版, 永末書店, 京都, 2023, ISBN 978-4-8160-1421-5.
46. 関野 愉 (分担執筆) : N 歯・口腔疾患, N-1-N-10, 医学情報科学研究所, 看護師・看護学生のためのレビューブック2023-2024, 25版, メディックメディア, 東京, 2023, ISBN 978-4-89632-885-1.

## B. 原著

- 1) Tominari T, Akita M, Matsumoto C, Hirata M, Yoshinouchi S, Tanaka Y, Numabe Y(11th) (12 authors): Endosomal TLR3 signaling in stromal osteoblasts induces prostaglandin E2-mediated inflammatory periodontal bone resorption., ☆◇J. Biol. Chem. , 2022; 298(3): 101603, doi: 10.1016/j.jbc.2022.101603 (参照2022年3月20日) .
- 2) 齊藤仁志, 村樫悦子, 石黒一美, 鈴木麻美, 沼部幸博 (5 authors): 低反応レベルNd:YAGレーザー照射がヒト歯肉上皮細胞に与える影響の解析 -創傷治癒促進に関して-, ○日本レーザー歯学会誌, 2022; 32 (2) : 15-22, doi: 10.5984/jjpnsoclaserdent.32.15 .
- 3) 中西生美, 鈴木麻美, 横山知美, 堀江哲郎, 村樫悦子, 柳下寿郎, 石黒一美(7th) (7 authors): たばこに関する短時間のe-Learningが歯学部学生にもたらす学習効果と意識変化, ○日本歯科医学教育学会誌, 2022; 38 (3) : 158-170, doi: 10.24744/jdea.38.3\_158.
- 4) Sekino S, Wada K, Sano T, Inoue Y, Komaki R, Yabuki K, Numabe Y(8th) (8 authors): The effect of non-surgical periodontal therapy on furcation involvement: Retrospective study, ○◇Journal of Interdisciplinary Clinical Dentistry , 2022; 2: , doi: <https://jicd-journal.com/Articles/202206001/The%20effect%20of%20non-surgical%20periodontal%20therapy%20on%20furcation%20involvement%20Retrospective%20study.html> (参照2022年8月31日).
- 5) 埴岡 隆, 小島美樹, 谷口奈央, 小川祐司, 尾崎哲則, 瀬川 洋, 伊藤 弘(17th) (23 authors): タバコ使用と口腔微生物の関係 1. 歯の周囲およびインプラント周囲の細菌, ○口腔衛生会誌, 2022; 72: 185-189.
- 6) 埴岡 隆, 小島美樹, 谷口奈央, 花田信弘, 小川祐司, 尾崎哲則, 伊藤 弘(21th) (23 authors): タバコ使用と口腔微生物の関係 2. う蝕, 口腔粘膜異常, 口腔装置と関連する微生物, ○口腔衛生会誌, 2022; 72: 272-278.
- 7) Okubo M, Kuraji R, Kamimura H, Numabe Y, Ito K, Sato T, Kokabu S(7th) (7 authors): A Case of Necrotizing Periodontitis in a Care-Requiring Elderly Person Treated and Managed by Interprofessional Collaboration, ☆◎◇Dent J (Basel), 2022; 10 (5): 79-87, doi: 10.3390/dj10050079. <https://doi.org/10.3390%2Fdj10050079> (参照2023年3月16日).
- 8) \*Kuraji R, Kapila Y, Numabe Y: Periodontal Disease and Nonalcoholic Fatty Liver Disease: New Microbiome-Targeted Therapy Based on the Oral-Gut-Liver Axis Concept, ◎◇Current Oral Health Reports, 2022; 9: 89-102, doi: [doi.org/10.1007/s40496-022-00312-1](https://doi.org/10.1007/s40496-022-00312-1). <https://link.springer.com/article/10.1007/s40496-022-00312-1> (参照2023年3月16日).

- 9) Gao L, Kuraji R, Zhang MJ, Martinez A, Radaic A, Kamarajan P, Le C(7th), Zhan L(8th), Ye C(9th), Rangé H(10th), Sailani MR(11th) (12 authors): Nisin probiotic prevents inflammatory bone loss while promoting reparative proliferation and a healthy microbiome, ☆◎◇NPJ Biofilms Microbiomes, 2022; 8 (1): 45-58, doi: 10.1038/s41522-022-00307-x, <https://www.nature.com/articles/s41522-022-00307-x> (参照2023年3月16日).
- 10) Kato T, Sekino S, Fujiwara N, Numabe Y: Differences in periodontal parameters, ☆◎Odontology, 2023; 2: 493-498, doi: 10.1007/s10266-022-00754-0.
- 11) Ito H, Numabe Y, Hashimoto S, Sekino S, Murakashi E, Ishiguro H (16 authors): Utility of a haemoglobin test of gingival crevicular fluid: A multicentre, observational study, ☆◎Oral diseases, 2023; , doi: 10.1111/odi.14536 (参照2023年2月15日).
- 12) Mei T, Noguchi H, Kuraji R, Kubo S, Sato Y, Kaku K, Okabe Y(7th), Onishi H(8th), Nakamura M(9th) (9 authors): Effects of periodontal pathogen-induced intestinal dysbiosis on transplant immunity in an allogenic skin graft model, ☆◎◇Sci Rep, 2023; 13 (1): 544-554, doi: 10.1038/s41598-023-27861-4, <https://www.nature.com/articles/s41598-023-27861-4> (参照2023年3月16日).
- 13) \*Kuraji R, Shiba T, Dong TS, Numabe Y, Kapila YL: Periodontal treatment and microbiome-targeted therapy in management of periodontitis-related nonalcoholic fatty liver disease with oral and gut dysbiosis, ☆◎◇World J Gastroenterol, 2023; 29 (6): 967-996, doi: 10.3748/wjg.v29.i6.967, <https://www.wjgnet.com/1007-9327/full/v29/i6/967.htm> (参照2023年3月16日).
- 14) Kashani H, Vora MV, Kuraji R, Fathi-Kelly H, Nguyen T, Tamraz B, Tran C(7th), Kapila YL(8th) (8 authors): Incision-free, coronally advanced flap with subepithelial connective tissue graft placed by the molar or canine access (MOCA) technique: 13 case series., ☆◎◇Clin Adv Periodontics, 2023; 12 (1): 11-20, doi: 10.1002/cap.10195, <https://aap.onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1002/cap.10195> (参照2023年3月22日).
- 15) Sato K, Hayashi H, Nagata K, Jimbu T, Adachi R, Azuma S, \*Sekino S(13th) (13 authors): Clinical Study on Factors Related to Oral Health-related Quality of Life of Patients with Complete Dentures: Multi-Center Study of an Impression Method in pursuit of a Suction-Effective Mandibular Complete Denture., ○◇Journal of Interdisciplinary Clinical Dentistry , 2023; 1: e001, doi: <https://jicd-journal.com/Articles/202211002/Clinical%20Study%20on%20Factors%20Related%20to%20Oral%20Health-related%20Quality%20of%20Life%20of%20Patients%20with%20Complete%20Dentures.htm> (参照2023年2月28日).

### C. 総説・解説

- 1) 沼部幸博: 誤嚥性肺炎予防のための歯周病治療, ○Progress in Medicine, 2022; 42(4): 37-41.
- 2) 沼部幸博: 巻頭言 レーザー歯学の卒前教育, ○日レ歯誌, 2022; 32(2): 1-1.

### D. 報告(臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等)・紀要

- 1) 沼部幸博: 糖尿病や認知症との関連も まだ間に合う! ストップ歯周病. Health & Life, 2022; 4: 6-11.
- 2) 沼部幸博: 全身にも影響を及ぼす「歯周病」の予防と早期治療で健康寿命を伸ばす. ALPS, 2022; 151(10): 38-41.

- 3) 沼部幸博: 時事メディカル 歯学部トップインタビュー 健康寿命の延伸を視野に～口の中だけでなく全身を診られる教育をー日本歯科大学生命歯学部～. <https://medical.jiji.com/topics/2656?page=2> (参照2023年3月20日) .
- 4) 沼部幸博: 「あなた歯周病ですよ」歯医者に宣告される前に知っておくべき69のこと. 週刊ポスト, 2022; 54(30): 45-48.
- 5) 沼部幸博: 歯周病治療 歯垢除去に新手法 負担の軽い歯周病の予防・治療法. 読売新聞 夕刊 (2022年12月10日), 2022; .
- 6) 関野 愉: 新分類において定義づけられた「歯周治療後の安定した歯周組織」の長期予後. ザ・クインテッセンス, 2022; 4: 220-221.
- 7) 関野 愉: Modified Minimally Invasive Surgical Technique (M-MIST) の10年の予後と費用対効果は?. ザ・クインテッセンス, 2022; 7: 228-229.
- 8) 関野 愉: フェノタイプの改良により軟組織辺縁の位置は長期的に維持されるか?. ザ・クインテッセンス, 2022; 11: 186-187.
- 9) 関野 愉: The Quinthouse#81. <https://www.youtube.com/watch?v=lkLKGtJl1pbk&t=521s>, 2022; .
- 10) 関野 愉: 矯正治療が歯周組織に及ぼす影響 歯周炎と矯正型外傷. <https://study.loi.dental/set/467/contents/533>, 2022; .
- 11) 関野 愉: 矯正治療が歯周組織に及ぼす影響 研究結果からのエビデンス. <https://study.loi.dental/set/467/contents/535>, 2022; .
- 12) 関野 愉: 矯正治療が歯周組織に及ぼす影響 最新の知見とコンセンサス. <https://study.loi.dental/set/467/contents/536>, 2022; .
- 13) 関野 愉: 地中海式ダイエットは歯肉炎を抑制する?. DH style, 2022; 4: 82-83.
- 14) 関野 愉: エリスリトールパウダーを用いたエアーパーリングの効果にどれだけエビデンスがあるのか?. DH style, 2022; 5: 84-85.
- 15) 関野 愉: インプラント患者の自己分析による隣接面部の衛生状態とインプラント周囲組織の状態との関係は?. DH style, 2022; 6: 90-91.
- 16) 関野 愉: 歯周炎患者の歯間隣接面部の清掃には歯間ブラシが有効?. DH style, 2022; 7: 92-93.
- 17) 関野 愉: Papillon-Lefèvre症候群を有する患者のインプラントの予後. DH style, 2022; 8: 96-97.
- 18) 関野 愉: 根分岐部病変に対して非外科的歯周治療およびフラップ手術はどの程度有効か. DH style, 2022; 9: 100-101.
- 19) 関野 愉: 低侵襲非外科的歯周治療に関する比較研究. DH style, 2022; 10: 102-103.
- 20) 関野 愉: 一般開業医における「GPIC」のプロトコールに基づいた非外科的歯周治療は有効か?. DH style, 2022; 11: 92-93.
- 21) 関野 愉: SPTの継続により患者の口腔関連QOLは改善するのか?. DH style, 2022; 12: 96-97.
- 22) 村樫悦子: 忙しい日常を抜け出して、いざ愛と夢の世界、宝塚歌劇団の舞台へ. 日本歯科大学校友会・歯学会会報, 2022; 47(4): 11-14.
- 23) 倉治竜太郎: 委員会企画 歯周病と全身疾患 最終回 歯周病と虚血性心疾患. 日本歯科大学校友会・歯学会会報, 2022; 47(4): 11-15.
- 24) 倉治竜太郎: 特別寄稿 世界で唯一無二!? マウス・ラット専用開口器の発明～試行錯誤の10年間～. 日本歯科大学校友会・歯学会会報, 2022; 48(2): 28-33.
- 25) 倉治竜太郎, 沼部幸博: 8 歯周炎とNAFLD/NASH. 月刊糖尿病#147 特集「肥満・糖尿病・歯周病」, 2022; 14(7): 59-69.
- 26) 五十嵐 (武内) 寛子: 日本歯周病学会 禁煙推進資材 禁煙支援パンフレット2022 「始めよう禁煙!!」. [https://www.perio.jp/publication/upload\\_file/kinen\\_booklet\\_2022.pdf](https://www.perio.jp/publication/upload_file/kinen_booklet_2022.pdf) (参照2023年3月31日), 2022; .
- 27) 加治彰彦: アライナー矯正に詳しくなろう 第2回 アライナー矯正の特徴を深掘り!. 歯科衛生士 3月号, 2022; 57-63.
- 28) 沼部幸博: 膝を交える価値. 大妻さくらフェスティバル2022, 2023; 8-8.

- 29) 沼部幸博, 伊藤 弘, 関野 愉, 村樫悦子, 合場千佳子, 池田亜紀子, 鈴木 恵 (7th), 相澤 真依 (8th), 木村真由美 (9th) (10 authors): ポストグラデュエート・コース (B コース) 効果的な非外科的歯周治療の実践. 日本歯科大学校友会・歯学会会報, 2023; 48 (3): 22-27.
- 30) 関野 愉: 攻略!!電動歯ブラシ2023 Part1 電動歯ブラシは使った方が良い? X. 歯科衛生士, 2023; 1: 36-38.
- 31) 関野 愉: 洗口により口腔内のSARS-CoV-2を減少させることはできるか?. DH style, 2023; 1: 94-95.
- 32) 関野 愉: 抗菌療法後の有害事象とは?. DH style, 2023; 2: 86-87.
- 33) 関野 愉: 歯周炎は死亡率を増加させるか? 50年の十段研究より. DH style, 2023; 3: 100-101.
- 34) 加治彰彦: アライナー矯正に詳しくなろう 第1回 矯正治療の方法を比べてみよう. 歯科衛生士 2月号, 2023; 59-67.

## E. 翻訳

特記事項なし

## F. 学術大会発表

- 1) 沼部幸博. シンポジウム14 日本歯科大学生命歯学部卒前・卒後教育の流れを護るもの. 歯界展望, 第24回日本歯科医学会学術大会抄録集, 逆転の発想 歯科界2040年への挑戦, 2022; 特別号: 139.
- 2) 立花利公, 五十嵐 (武内) 寛子, 馬目佳信, 沼部幸博. ニコチンがヒト肺線維芽細胞 (HFL-1) およびヒト慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 肺線維芽細胞に与える影響. 日本顕微鏡学会第78回学術講演会 発表要旨集, 2022; 78.
- 3) 宮下幸大, 倉治竜太郎, 沼部幸博. 広汎型慢性歯周炎患者に対して歯周外科治療を行った一症例. 第65回春季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (春季特別号), 2022; 64: 51.  
[https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_sp/all.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_sp/all.pdf) (参照2023年3月16日).
- 4) 村樫悦子, 関野 愉, 小川智久, 磯 亮輔, 大塚 源, 小沼 晃, 加藤智崇, 岸本千紘, 黒川理佐子, 杉山祐太, 高橋由紀子, 沼部恵菜, 前田祐貴, 美濃直輝, 森口奈賀子, 山田理子, 山本陸矢, 由利啓子, 藏下友実, 沼部幸博. 2種類の電動歯ブラシのランダム化クロスオーバー試験による臨床的效果の比較. 第65回春季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (春季特別号), 2022; 64: 125. [https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_sp/P121.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_sp/P121.pdf) (参照2023年4月5日).
- 5) 和田祐季, 石黒一美, 鈴木麻美, 村樫悦子, 沼部幸博. 低反応レベルレーザー (LLL) 照射によるヒト歯肉線維芽細胞の遺伝子発現解析と検証. 第65回春季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (春季特別号), 2022; 64: 129. [https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_sp/P121.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_sp/P121.pdf) (参照2023年4月5日).
- 6) 五十嵐 (武内) 寛子, 沼部幸博. 歯根吸収により歯冠歯根比が逆転した重度慢性歯周炎に対し歯周再生療法を行った6年経過症例. 第65回春季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (春季特別号), 2022; 64: 151.  
[https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_sp/all.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_sp/all.pdf) (参照2023年3月31日).
- 7) 西田太郎, 前田宗宏, 倉治竜太郎, 橋本修一, 沼部幸博, 五十嵐 勝. ラット上顎臼歯に充填された低濃度ユージノールを含む根管シーラーの根尖歯周組織骨塩量への影響. 日本歯科保存学会 2022年度春季学術大会 (第156回) プログラムおよび講演抄録集, 2022; 105: 71.  
[http://www.hozon.or.jp/member/publication/abstract/file/abstract\\_156/all.pdf](http://www.hozon.or.jp/member/publication/abstract/file/abstract_156/all.pdf) (参照2023年3月16日).

- 8) 目井孝典, 野口浩司, 倉治竜太郎, 佐藤 優, 久留 優, 加来啓三, 岡部安博, 大西秀哉, 中村雅史. 歯周病原細菌を用いた腸管ディスバイオシスによる移植免疫への影響の解明. 第122回日本外科学会定期学術集会プログラム, 2022; [https://www.micenavi.jp/jss122/search/detail\\_program/id:371](https://www.micenavi.jp/jss122/search/detail_program/id:371) (参照2023年3月16日).
- 9) 五十嵐 (武内) 寛子, 沼部幸博. 2021年度1年生を対象としたWeb会議ソフトウェアZoomによる病院医療概論ハンドスキル実習について. 第41回日本歯科医学教育学会総会・学術大会プログラムおよび抄録集, 2022; 61. [https://shinsen-mc.co.jp/jdea41/media/jdea41\\_program.pdf](https://shinsen-mc.co.jp/jdea41/media/jdea41_program.pdf) (参照2023年3月31日).
- 10) 石黒一美, 村樫悦子, 伊藤 弘, 五十嵐 (武内) 寛子, 沼部幸博. ピア評価と即時フィードバックを取り入れた臨床実習へのシームレスな移行に考慮した歯周病学実習. 第41回日本歯科医学教育学会総会・学術大会プログラムおよび抄録集, 2022; [https://shinsen-mc.co.jp/jdea41/media/jdea41\\_program.pdf](https://shinsen-mc.co.jp/jdea41/media/jdea41_program.pdf) (参照2023年3月31日).
- 11) 五十嵐 (武内) 寛子, 久保田 聡, 立花利公, 馬目佳信, 沼部幸博. ニコチンによって誘導されたCCN2/CTGFが喫煙による歯肉線維化に影響する. 第54回日本結合組織学会学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 109. [https://jsmbm.org/2022/img/program/program\\_0608.pdf](https://jsmbm.org/2022/img/program/program_0608.pdf) (参照2023年3月31日).
- 12) 宮下幸大. Wound healing in periodontal disease induces macrophage polarization characterized by different arginine-metabolizing enzyme. 第65回秋季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (秋季特別号), 2022; 64: 98. [https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_au/all.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_au/all.pdf) (参照2023年3月16日).
- 13) 酒寄智央, 伊藤 弘, 沼部幸博. 歯周病原細菌により誘発される好中球細胞外トラップ (NETs) 発現に関する研究. 第65回秋季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (秋季特別号), 2022; 64: 121. [https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_au/program.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_au/program.pdf) (2023年3月20日参照).
- 14) 倉治竜太郎, 橋本修一, 宮下幸大, 伊藤 弘, 沼部 幸博. マウス口腔内実験に用いる新規立体可動型開口器の開発. 第65回秋季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (秋季特別号), 2022; 64: 125. [https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_au/program.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_au/program.pdf) (2023年3月20日参照).
- 15) 五十嵐 (武内) 寛子, 立花利公, 馬目佳信, 沼部幸博. ニコチン刺激を除去するとヒト歯肉線維芽細胞およびヒト肺線維芽細胞は回復傾向を示す. 第65回秋季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (秋季特別号), 2022; 64: 128. [https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_au/all.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_au/all.pdf) (参照2023年3月31日).
- 16) 関野 愉, 村樫悦子, 沼部幸博, 小川智久. エアー・ポリッシングとラバー・カップのプラーク除去効率と患者中心のアウトカムに関する比較研究. 第65回秋季日本歯周病学会学術大会プログラムおよび抄録集, 日歯周誌 (秋季特別号), 2022; 64: 130. [https://www.perio.jp/meeting/file/meet\\_65\\_au/all.pdf](https://www.perio.jp/meeting/file/meet_65_au/all.pdf) (参照2023年3月28日).
- 17) 五十嵐 (武内) 寛子, 沼部幸博. 外傷により歯の動揺を有する重度慢性歯周炎に対し歯周組織再生療法を行った一症例. 2022年度日本歯科保存学会秋季学術大会 (第157回) プログラムおよび講演抄録集, 2022; 106: 11. [http://www.hozon.or.jp/member/publication/abstract/file/abstract\\_157/all.pdf](http://www.hozon.or.jp/member/publication/abstract/file/abstract_157/all.pdf) (参照2022年11月14日).

- 18) 五十嵐 (武内) 寛子, 五十嵐祐二, 沼部幸博. 慢性歯周病患者に対しマウスピース型カスタムメイド矯正装置を併用した前歯部審美修復治療を行った一症例. 日本歯科審美学会第33回学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 88. [https://shinsen-mc.co.jp/jaed33/media/jaed33\\_program.pdf](https://shinsen-mc.co.jp/jaed33/media/jaed33_program.pdf) (参照2023年3月31日).
- 19) 稲垣幸司, 森田 学, 五十嵐寛子, 大森みさき, 内藤 徹, 中山洋平, 埴岡 隆, 柳田 学, 小方頼昌. 日本歯周病学会における禁煙支援への取組み. 第16回日本禁煙学会学術大会 プログラム・抄録集, 2022; 67. <https://www.atalacia.com/jstc2022/program.html> (参照2023年3月31日).
- 20) 五十嵐 (武内) 寛子, 立花利公, 沼部幸博, 馬目佳信. ヒト慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 肺線維芽細胞におけるニコチン刺激およびニコチン刺激除去後の形態変化について. 日本顕微鏡学会第65回シンポジウム 発表要旨集, 2022; 57 (2): 105. <https://conference.wdc-jp.com/microscopy/sympo/65th/common/doc/program.pdf> (参照2022年10月31日).
- 21) 齊藤仁志, 村樫悦子, 石黒一美, 沼部幸博. ヒト歯肉上皮細胞への低反応レベル Nd:YAGレーザー照射による遺伝子学的解析 創傷治癒促進に与える影響について. 日本レーザー歯学会誌, 2022; 31 (3): 89-90.
- 22) 倉治竜太郎, 宮下幸大, 早乙女雅美, 伊藤 弘, 野口浩司, Yvonne Kapila, 沼部幸博. 移植医療における歯周病関連腸内ディスバイオシスを標的とした肝虚血再灌流障害の新規予防戦略. 日本歯科医学会誌, 2023; 42: 70-78.

## G. 講演

### 1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 佐野哲也: インプラント周囲疾患の治療と予防の実際, 第43回日本口腔インプラント学会学術大会, モーニングセミナー, 名古屋 (2022年9月25日).
- 2) 沼部幸博: 「歯周病治療最前線 -全身疾患を見つめる歯周治療とは?-」, 令和4年度 (第90回) 日本歯科大学近畿地区歯学研修会 健康寿命延伸をめざして ~我々歯科医師の使命について考える~, 特別講演, オンライン開催 (ライブ開催) (2022年10月22日).
- 3) 五十嵐 (武内) 寛子: 日本歯科大学附属病院に受診したインプラント治療希望患者における喫煙状況について -第2報-, 第16回日本禁煙学会学術総会, シンポジウム, オンライン開催 (ライブ開催) (2022年10月29日).
- 4) 沼部幸博: 歯科衛生士教育内容WGより: 歯科衛生士養成課程の現状と将来展望 -研究目的と研究方法-, 「歯科衛生士の業務内容の見直しに向けた研究」 (令和3年度厚生労働行政推進事業) 成果発表, 公開シンポジウム, オンライン開催 (ライブ開催) (2022年11月3日).
- 5) 村樫悦子: Nd:YAGレーザーによる歯周組織由来培養細胞への生物学的効果, 第34回日本レーザー歯学会総会・学術大会, シンポジウム, 東京 (2022年11月26日).
- 6) 沼部幸博: 糖尿病予防フォーラム 歯周病と糖尿病との危険な関係, 都民向けフォーラム 糖尿病・禁煙・口腔がん, 公開講座, オンライン開催 (オンデマンド) (2023年3月1日~31日).

### 2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 佐野哲也: Cavitron®院内実習セミナー, Cavitron®実習セミナー, 東京 (2022年5月18日).
- 2) 沼部幸博: 日本歯科大学生命歯学部卒前・卒後教育の流れ, 令和4年度保護者説明会, 東京 (2022年5月25日).
- 3) 佐野哲也: Cavitron®Café in 東京 フォローアップセミナー, Cavitron®Café in 東京 フォローアップセミナー, 東京 (2022年5月26日).
- 4) 村樫悦子: Nd:YAGレーザーを用いた歯周治療 -基礎研究から臨床応用について-, 令和4年度 日本歯科大学歯学会大会, オンライン開催 (ライブ開催) (2022年6月4日).
- 5) 関野 愉: 歯周病学におけるドグマと真理, FMS歯科, 東京 (2022年7月12日).
- 6) 関野 愉: 歯周外科とメンテナンス, 赤羽歯科, 東京 (2022年7月20日).

- 7) 添野雄一, 工藤朝雄, 佐藤かおり, 田谷雄二, 川本沙也華, 埴 太宥, 村樫悦子: 口腔粘膜間質in vitroモデルの確立と口腔癌の脈管浸潤様式の解析, 令和3年度研究プロジェクト研究報告会, 東京 (2022年9月8日).
- 8) 伊藤 弘: 本日の研修概要と背景, 東京都歯科医師会ポストグラデュエートコース, 東京 (2022年9月8日).
- 9) 沼部幸博: 本邦における歯周組織再生療法の現状, 東京都歯科医師会ポストグラデュエートコース, 東京 (2022年9月8日).
- 10) 関野 愉: 従来の歯周外科手術と歯周組織再生療法との比較 1. 楔状骨欠損に対する効果を中心に, 東京都歯科医師会ポストグラデュエートコース, 東京 (2022年9月8日).
- 11) 関野 愉: 従来の歯周外科手術と歯周組織再生療法との比較 2. 低侵襲歯周外科治療と根分岐部病変への適応, 東京都歯科医師会ポストグラデュエートコース, 東京 (2022年9月8日).
- 12) 関野 愉: 歯科衛生士が知っておくべきエビデンス, ドクターブック, 東京 (オンライン開催) (2022年9月9日).
- 13) 伊藤 弘: 非外科歯周治療, 令和4年度日本歯科大学校友会ポストグラデュエートコース, 東京 (オンライン開催) (2022年9月15日).
- 14) 伊藤 弘: SPT, メンテナンス, 令和4年度日本歯科大学校友会ポストグラデュエートコース, 東京 (オンライン開催) (2022年9月15日).
- 15) 関野 愉: 非外科的歯周治療における超音波スケーラーの応用, 令和4年度日本歯科大学校友会ポストグラデュエートコース, 東京 (オンライン開催) (2022年9月15日).
- 16) 村樫悦子: 非外科的歯周治療における歯科用レーザーの応用, 令和4年度日本歯科大学校友会ポストグラデュエートコース, 東京 (オンライン開催) (2022年9月15日).
- 17) 関野 愉: エビデンスアカデミア, クインテッセンス, 東京 (オンライン開催) (2022年9月22日).
- 18) 沼部幸博: 日本歯科大学の特色と入試 生命歯学部について, メルリックス学院 日本歯科大学入試説明会, 東京 (オンライン開催) (2022年9月23日).
- 19) 関野 愉: クリーニングの常識を変えるエアフローメンテナンス, フォレストワン, 東京 (オンライン開催) (2022年9月27日).
- 20) 関野 愉: 歯周病学の論文の読み方と臨床への応用, ドクターブック, 東京 (オンライン開催) (2023年10月7日).
- 21) 関野 愉: 非外科的歯周治療を効果的に行うために, 兵庫県歯科医師会, 兵庫県 (2022年10月23日).
- 22) 関野 愉: 歯周病患者のSPTを成功させるための戦略, 兵庫県歯科衛生士会, 兵庫県 (オンライン開催) (2022年11月13日).
- 23) 佐野哲也: Cavitron®Café in 東京 フォローアップセミナー, Cavitron®Café in 東京 フォローアップセミナー, 東京 (2022年11月17日).
- 24) 沼部幸博: 機構派遣監督者の役割および重要注意事項について, 令和4年度歯学系 CBT機構派遣監督者講習会, 東京 (2022年11月24日).
- 25) 沼部幸博: 生命歯学部の現状, 生命歯学部教育フォーラム, 東京 (2022年11月15日).
- 26) 工藤朝雄, 埴 太宥, 川本沙也華, 坪崎健斗, 村樫悦子, 佐藤かおり, 田谷雄二, 添野雄一: 脈管オルガノイドを用いたin vitro口腔粘膜モデルの構築, 令和4年度日本歯科大学歯学会第8回ウィンターミーティング, オンライン開催 (2022年12月17日).
- 27) 関野 愉: 最新の科学的根拠に基づいた歯周治療の流れ, 岐阜県保健協会, 岐阜 (2023年1月13日).
- 28) 倉治竜太郎, 宮下幸大, 早乙女雅美, 伊藤弘, 野口浩司, Yvonne Kapila, 沼部幸博: 移植医療における歯周病関連腸内ディスバイオシスを標的とした肝虚血再灌流障害の新規予防戦略, 第38回歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い, 東京 (2023年1月20日).
- 29) 佐野哲也: Cavitron®院内実習セミナー, Cavitron®実習セミナー, 京都 (2023年1月22日).
- 30) 関野 愉: 歯周病と全身疾患との関わり, 平塚歯科医師会第14回市民公開講座, 神奈川 (2023年3月5日).

H. その他の出版物  
記載事項なし